株式会社ニチレイ 〒104-8402 東京都中央区築地六丁目19番20号 ニチレイ東銀座ビル
e-mail：o3g-n1000x040@nichirei.co.jp（財務部 コーポレートファイナンスグループ　株式担当）

配当金のお支払いについてのご案内

第104期中間配当金は、次のいずれかの方法により、2021年12月3日（金）からお支払い申し上げます。

■口座振込にてお受け取りの株主様

「配当金計算書」および「お振込先について」を同封していますので、ご確認ください。

■株式数比例配分方式をご指定の株主様

「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封しています。なお、源泉徴収税額計算は証券会社等にて行われますので、確定申告の際は、お取引の証券会社等へご確認ください。

■配当金領収証によりお受け取りの株主様

同封の「第104期中間配当金領収証」記載のお支払い方法をご高覧の上、最寄りのゆうちょ銀行本支店・出張所および郵便局（銀行代理業者）にて、払渡しの期間内（2021年12月3日（金）～2022年1月31日（月））にお受け取りください。なお、同封の「配当金計算書」は、配当金をお受け取り後の配当金額のご確認資料としてご使用いただけます。

■次回より口座振込をご希望の場合

証券会社等に口座をお持ちの株主様はお取引の証券会社等にて、特別口座の株主様はみずほ信託銀行にて、それぞれお手続きください。

株式事務に関するご案内

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵送物送付先	お取引の証券会社等	〒168-8507　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル　0120−288−324 受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日を除く）
各種手続お取り扱い（住所変更、配当金受け取り方法の変更、単元未満株式の買取・買増等）		みずほ信託銀行　本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんので、ご了承ください。
未払配当金のお支払い	みずほ信託銀行およびみずほ銀行　本店および全国各支店	
支払明細の発行	みずほ信託銀行　証券代行部（フリーダイヤル　0120−288−324）にご相談ください。	

単元未満株式をお持ちの株主様へのご案内

■単元未満株式は市場で売買できません。買取・買増については、お取引の証券会社等にご相談ください。
■特別口座にある株式の買取・買増については、みずほ信託銀行にご相談ください。
（特別口座では単元株の売買ができないため、売買をご希望の方は、証券会社等に口座を開設し株式を振り替えていただく必要があります）

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
VEGETABLE OIL INK
FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080 www.fsc.org
PRO-WE PROJECT-With the Earth この冊子の印刷・製本に係るCO₂はPROJECT-With the Earth を通じてオフセット（相殺）しています。

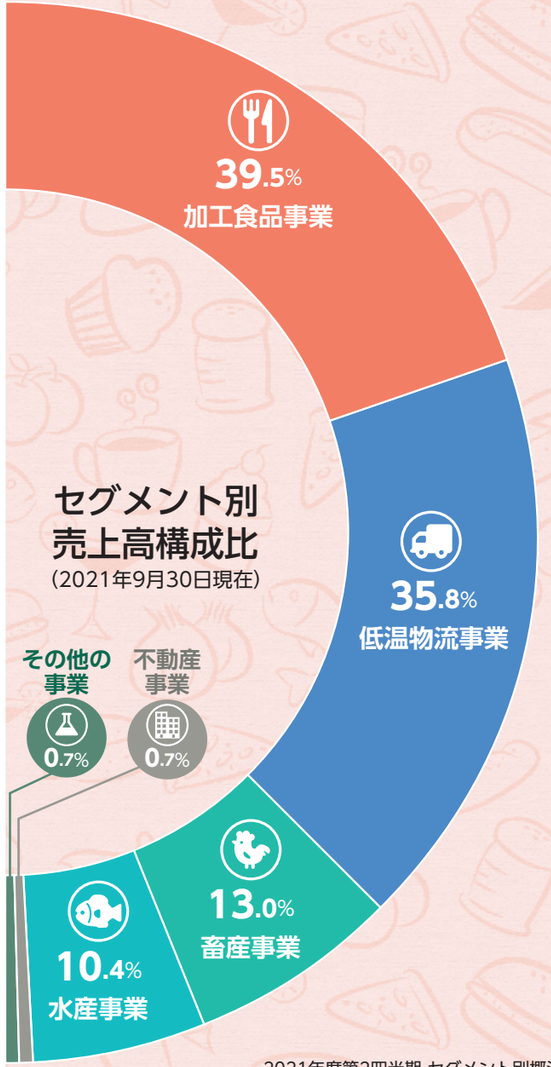
HOPPE ほっぺ

Vol.47

ニチレイ

第104期中間 株主通信
2021年4月1日～2021年9月30日

株式会社ニチレイ　証券コード：2871



セグメント別売上高構成比
（2021年9月30日現在）

おいしい瞬間を届けたい

ミッション【使命・存在意義】

くらしを見つめ、人々に心の満足を提供する

ビジョン【目指す姿】

私たちは地球の恵みを活かしたものづくりと、
卓越した物流サービスを通じて、
豊かな食生活と健康を支えつづけます。

2021年度第2四半期 セグメント別概況
▶7～9ページ

株主の皆様へ

経営環境の変化を的確に捉え、持続的成長へ

第104期中間株主通信をお届けするにあたり、日頃のご支援に厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、そして感染拡大により、厳しい生活環境におられる皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

当第2四半期累計期間における世界経済は、国や地域ごとにばらつきが見られたものの、欧米諸国を中心に経済活動が再開され、回復の兆しが見え始めました。一方、わが国経済においては、企業業績の二極化が進むなか、変異型ウイルスによる感染再拡大により経済活動への懸念が広がり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

食品関連業界では、外出自粛や営業時間短縮要請が継続するなか、食生活のスタイルに大きな変化が生じ、新常態に向けた商品・サービスが広がりました。また、労働力不足や新型コロナウイルスの感染防止に対応すべく、先端技術を活用した自動化や省人化へ向けた動きも加速しました。

当社グループは、生活を支える社会的基盤として、従業員を含むサプライチェーン上の安全に十分配慮したうえで企業活動を行いました。また、長期経営目標「2030年の姿」の実現に向け、特定した5つのグループ重要事項（マテリアリティ）ごとに、グループ目標（施策・KPI）を策定しました。

第2四半期累計のグループ全体の売上高は、主力の加工食品事業や低温物流事業が堅調に推移し、増収となりました。利益面では、低温物流事業が伸長しましたが、タイでの新型コロナウイルス感染拡大に伴う生産子会社の稼働低下や原材料・仕入コストの上昇などにより加工食品事業が苦戦し、営業利益、経常利益ともに減益となりました。

グループ中期経営計画「WeWill 2021」の最終年度となる今期は、顕在化した課題の対応に注力するとともに、日々変化する社会ニーズを的確に見極め、社会課題解決への貢献と持続的成長につながる施策を着実に遂行してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月吉日

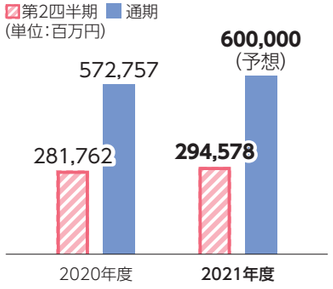
代表取締役会長　大石邦夫
代表取締役社長　大楠顕也

第2四半期 連結財務ハイライト

売上高	主力の加工食品事業や低温物流事業が堅調に推移し、2,945億78百万円(前年同期比4.5%の増収)となりました。
営業利益・経常利益	利益面では、低温物流事業が伸長しましたが、タイでの新型コロナウイルス感染拡大に伴う生産子会社の稼働低下や原材料・仕入コストの上昇などにより加工食品事業が苦戦し、営業利益は160億20百万円(前年同期比4.3%の減益)となり、経常利益は162億17百万円(前年同期比4.8%の減益)となりました。
親会社株主に帰属する四半期純利益	特別利益は、投資有価証券売却益など総額は14億56百万円となる一方、特別損失は6億90百万円となりました。以上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は111億15百万円(前年同期比2.2%の増益)となりました。

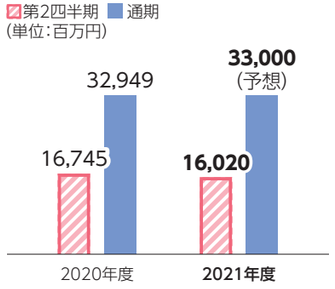
売上高

294,578百万円



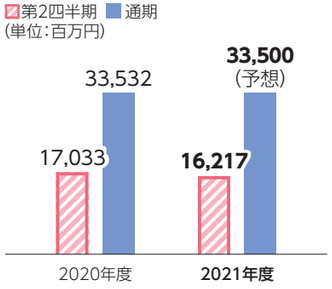
営業利益

16,020百万円



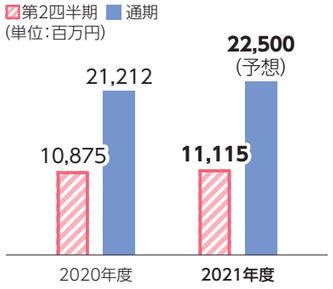
経常利益

16,217百万円



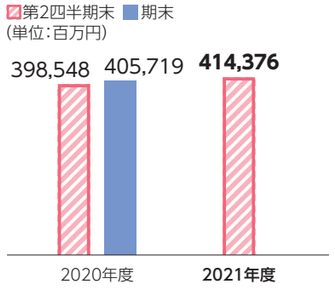
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

11,115百万円



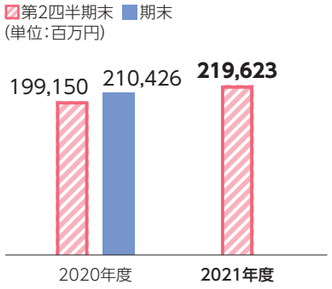
総資産

414,376百万円



純資産

219,623百万円



第2四半期 連結財務諸表

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

連結貸借対照表(要旨)

2021年9月30日現在

(単位:百万円)

区　分	金　額
流動資産	177,377
固定資産	236,998
資産合計	414,376
流動負債	110,030
固定負債	84,722
負債合計	194,752
株主資本	197,916
その他の包括利益累計額	14,170
非支配株主持分	7,536
純資産合計	219,623
負債純資産合計	414,376
設備投資等の金額※	11,650
有利子負債 (リース債務除く)	99,712 (84,970)
1株当たり純資産額	1,591円07銭

※設備投資等の金額は、有形固定資産および無形固定資産に係る投資額の合計金額です。

連結損益計算書(要旨)

2021年4月1日から2021年9月30日まで

(単位:百万円)

区　分	金　額
売上高	294,578
営業利益	16,020
経常利益	16,217
税金等調整前四半期純利益	16,983
四半期純利益	11,617
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,115
減価償却費	10,265
研究開発費	875
1株当たり四半期純利益	83円40銭

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

2021年4月1日から2021年9月30日まで

(単位:百万円)

区　分	金　額
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,734
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,716
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,697
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,311

ニチレイフレッシュ
新社長インタビュー

海と大地と人をつなぐ

株式会社ニチレイフレッシュ
代表取締役社長
田邉（たなべ） 弥（わたる）

1969年静岡県生まれ。92年ニチレイ入社。九州支社畜産課、畜産部PC事業推進グループ、ニチレイフレッシュ畜産事業部などを経て、2020年に同社取締役執行役員経営企画部長、21年4月から現職。同年6月よりニチレイ取締役を兼務。

Q1 どんな会社を目指していきますか?

A ニチレイの原点は、日本人の健康を支える食の供給です。

先輩たちが果たしてきた役割と想いを受け継ぎ、私たちは水産品・畜産品の「こだわり素材」を中心に産地と生活者をつなぐ架け橋でありたいと思っています。

地球環境にやさしく、安全・安心でおいしい水産品、畜産品を安定的に生活者へお届けすることは、当社が果たすべき重要な使命です。持続可能な調達と、当社ならではの機能を組み合わせ、社会の役に立てる会社になりたいと思います。

Q2 ご自身のキャリアをお聞かせください。

A 入社後は鶏肉担当の営業として、専門店の店長や精肉売り場のバイヤーに商売のイロハを教えていただきました。

その後、2つの新規事業を経験しました。1つは1993年にニチレイロジグループと立ち上げた「PC事業※」です。従来の調達販売に「加工」機能を加える先進的な取り組みであり、現在も当社の主力事業の一つとなっています。

2つめは、2007年にスタートした「純和鶏（じゅんわけい）®」事業です。自分たちで養鶏を手掛ける「ニチレイフレッシュファーム」の社長として赴任。地域の方々と共に循環型の養鶏事業に体当たりで挑戦しました。東日本大震災では、取引先の飼料工場が被災し、餌の供給が一時的に途絶えてしまいました。その際も、保管していた飼料米と、行政や産地のみなさんなどの地域のつながりにも助けられ、なんとか事業を継続できました。こうした経験をもとに、多様な考えに耳を傾けながら、事業を俯瞰して見られることが私の強みだと自負しています。

※PC事業：店舗のバックヤードで行っていた食肉加工やパック詰めをプロセスセンターで一括して行い、各店舗に配送する事業。

Q3 コロナ禍という厳しい環境での就任ですが、業務での変化はありましたか?

A 私は本来、人と会って話したり食べたりしながら、わいわい騒ぐことが好きなのですが、このコロナ禍でそういうことができなくなりました。従業員も得意先との対面商談ができず苦労する場面もあります。しかし、こういう環境にあるからこそ、人とのつながりをより大事にしていきたいと思います。

ニューノーマルの時代となった今、新しい付加価値やサービスを生み出すためにグループ内外での連携を深め、スピード感をもった対応を進めてまいります。

Q4 海外事業についてお聞かせください。

A 海外事業は、当社の成長分野の一つです。

2017年、ベトナムにTrans Pacific Seafood Co., Ltd（トランス パシフィック シーフード・以下TPS）を設立しました。

TPSは、寿司種などの生食用商品を中心に、顧客ニーズに合わせた水産加工品の生産を行っています。TPSを海外における水産加工品の基幹生産拠点の一つと位置づけ、日本向け商品はもとより海外向け商品の生産・販売も開始していきます。

また畜産品についても、「純和鶏」や和牛を中心に海外販売を強化していきます。

Q5 ニチレイフレッシュの強みとは?

A ニチレイが創業して以来、世界各地のサプライヤーと構築したネットワークとパートナーシップが当社の強みです。水産と畜産の両輪で、メーカー機能と商社機能を有しており、さまざまな加工度に対応することができます。技術力や商品開発力に加え、専門知識と経験を有する人財も当社の強みの一つと認識しています。

Q6 これから注力したいことは。

A 当社の従業員は肉や魚のプロとして「こんな素晴らしい素材を生活者に届けたい」という熱い想いを持っており、それをしっかりと事業につなげたいと思っています。一方で従業員には「もっと社会に向けて発信しよう」と言っています。美味しいものは人を幸せにします。SNSなど、発信の仕方はいろいろですが、それぞれが内に秘めた想いを表現し、食の喜びを生活者に積極的に伝えてほしいと思います。

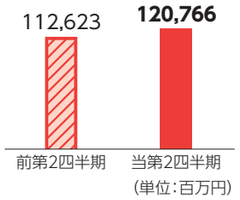
当社のカンパニースローガンは「海と大地と人をつなぐ」です。

社員一人一人がこの原点に立ち返り、人と人をつなぎ、世界中の人々の食と健康をサポートしていきたいと思います。

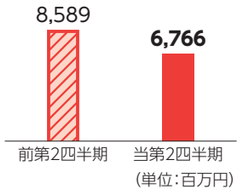
加工食品事業

チキン加工品や米飯類などの主力カテゴリーを中心とした商品開発や販売活動に注力しました。この結果、家庭用・業務用ともに販売が拡大したことに加え、海外子会社の売上げも貢献し増収となりました。営業利益は、新型コロナウイルス感染拡大に起因する労働力不足から、タイの生産拠点で稼働が低下したことに加え、原材料・仕入コストの上昇などにより減益となりました。

売上高
120,766百万円



営業利益
6,766百万円



ニチレイフーズ

Nichirei do Brasil Agricola Ltda(ニアグロ)、エコバディス社のサステナビリティ調査(2021年)で上位5%水準相当の「ゴールド」評価を獲得

㈱ニチレイフーズの子会社で、ブラジルにてアセロラ事業を手掛けるNichirei do Brasil Agricola Ltda(以下ニアグロ)は、2021年のエコバディス社(本社:フランス)によるサステナビリティ調査において、評価対象企業全体の上位5%水準相当である「ゴールド」評価を獲得いたしました。

エコバディス社は、世界160か国、200業種、75,000以上の団体・企業を評価する、サステナビリティ・サプライチェーン評価の世界的権威機関です。同社のサステナビリティ調査は、「環境」「労働と人権」「倫理」「持続可能な資材調達」の観点から、企業のサステナビリティへの取り組みを包括的に評価します。

ニアグロは、左記4つの観点についての各種取り組みを継続することで、2016年から5年連続して「シルバー」評価を獲得しておりました。

今回はさらに、「倫理」分野で行動規範に沿った対応が着実に行われていること、また契約農家を対象に栽培教育やCSRトレーニングを実施し、「持続可能な資材調達」に貢献していることなどが高く評価され、初の「ゴールド」評価獲得に至りました。

ニチレイフーズグループはこれからも、あらゆる事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

「倫理」

従業員の行動規範研修の様子

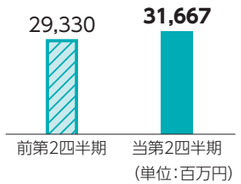
「持続可能な資材調達」

農家への栽培教育の実施

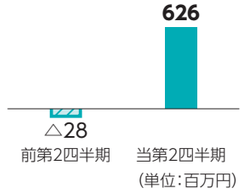
水産事業

需要が回復傾向にある海外向けの販売が伸長したことや、テイクアウト・デリバリー等に対応した外食・中食向けの「魚卵」の取扱いが好調に推移したことなどにより、増収・増益となりました。

売上高
31,667百万円



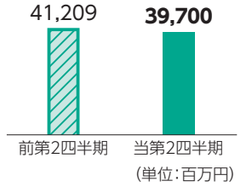
営業損益
626百万円



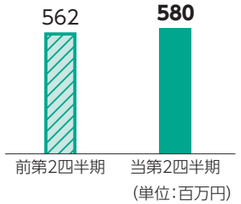
畜産事業

外食・中食向けの加工品の販売に努めましたが、旺盛な巣ごもり需要の落ち着きなどにより量販店向けの国産品の取扱いが減少しました。一方、輸入品の収益改善やコスト低減などにより増益となりました。

売上高
39,700百万円



営業利益
580百万円

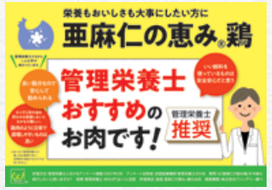


ニチレイフレッシュ

「亜麻仁の恵み®」鶏は、管理栄養士が推奨したお肉です。

㈱ニチレイフレッシュのこだわり素材「亜麻仁の恵み」鶏について、全国の医療機関の管理栄養士353名を対象に行ったアンケート調査で、86%の人が今後も紹介したいと回答しました。

「亜麻仁の恵み」とは、人の健康維持に欠かせないオメガ3系脂肪酸(α-リノレン酸)を豊富に含む素材"亜麻仁"を飼料用に加工し、鶏、豚、牛に与えて飼育した畜産品です。美味しさだけでなく、健康と栄養にも着目した商品で、これからも皆様の食と健康を応援してまいります。



■ 調査概要

評価方法	管理栄養士におけるアンケート調査/2021年2月	結果	管理栄養士 86%が「はい」と回答
アンケート回答者	全国医療機関 管理栄養士353名	評価商品	「亜麻仁の恵み」鶏 むね肉
質問内容	「亜麻仁の恵み」鶏を今後も紹介したいと思いますか?	調査機関	株式会社ファンデリー調べ

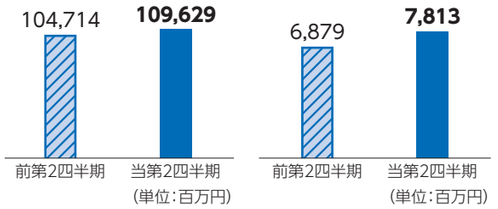
第2四半期 セグメント別概況

低温物流事業

物流ネットワーク事業や地域保管事業の売上げが堅調に推移したことに加え、海外事業も好調に推移し増収となりました。
営業利益は、荷役作業コストや車両調達コストなどが上昇したものの、業務改善および運送効率化などの施策を推進したことで増益となりました。

売上高
109,629百万円

営業利益
7,813百万円



ニチレイロジグループ

ニチレイロジグループ 長期停電に備える移動電源車を導入

ニチレイロジグループは、突発的な長期停電発生時における物流センターの庫内温度維持を目的として、移動電源車を関東・関西エリアに各1台配備しました。関西電力の「かんでん総合防災サービス®」を利用したもので、電圧6600V、燃料満油時で2時間(燃料補給により最大72時間)の発電が可能です。

これまで停電発生時には冷蔵倉庫の扉を締め切ることで庫内温度の上昇を防ぐとともに、その都度発電機を手配して現地へ輸送し、電源を供給していました。しかし今後、大規模な自然災害によって、発電機の調達や輸送が困難になることも想定されます。

お客様のサプライチェーンを支えるため、今後も非常時に備えた対策強化を推進してまいります。

発電機を搭載した一体型車両の移動電源車

連結業績予想

当社グループ全体の予想

(単位:百万円)

		通期		
		予想	対前期比較	
			増減額	増減率(%)
売上高	加工食品	241,000	15,549	6.9
	水産	63,000	△95	△0.2
	畜産	84,000	△99	△0.1
	低温物流	224,000	11,679	5.5
	不動産	4,400	△246	△5.3
	その他	5,000	100	2.0
	調整額	△21,400	353	―
	合計	600,000	27,242	4.8
営業利益	加工食品	15,200	△1,967	△11.5
	水産	700	178	34.2
	畜産	1,600	301	23.2
	低温物流	14,800	1,715	13.1
	不動産	1,800	△217	△10.8
	その他	△100	225	―
	調整額	△1,000	△185	―
	合計	33,000	50	0.2
経常利益		33,500	△32	△0.1
親会社株主に帰属する当期純利益		22,500	1,287	6.1

※年間の為替レートは、1米ドル109円、1ユーロ130円、1バーツ3.4円を想定しております。
※当第2四半期までの実績を踏まえ、2021年8月3日付の「2022年3月期 第1四半期決算短信」で公表しました2022年3月期の連結業績予想を上記のとおり修正しております。

セグメント別の予想

加工食品事業

家庭用調理品において主力のチキン加工品や米飯類などの販売が引き続き好調に推移することに加え、業務用調理品において外食・給食向けの販売が回復することにより、増収を見込んでおります。営業利益は、タイでの新型コロナウイルス感染拡大による生産子会社の稼働低下や原材料・仕入コストの上昇などにより、減益になる見通しです。国内生産拠点への設備投資を行い新常態で伸長した「パーソナルユース需要」を取り込むことで更なる成長を図ることに加え、タイ生産子会社においては労働力確保や省人化投資により稼働率を向上させるなどグローバルサプライチェーンの強化に努め、収益拡大に取り組みます。

水産・畜産事業

水産事業は、調達コストの上昇による影響を見込みますが、外食・内食向け加工品の拡販や国内自社加工拠点の稼働率向上による収益確保と採算性重視の販売を徹底することにより、増益を見込んでおります。

畜産事業は、内食需要の増加が一巡し生鮮品の取扱いが減少傾向にあるものの、引き続き内食・中食の販売に注力するとともに差別化商品の取扱い拡大を図ることにより、増益を見込んでおります。

低温物流事業

国内でTC(通過型センター)の取扱いが引き続き高水準を維持することに加え、海外事業において欧州港湾地区での取扱い拡大などにより増収を見込んでおります。営業利益も、保管・運送の一体運営による集荷拡大や前期に稼働したセンターの収益改善などにより、増益を見込んでおります。

ニチレイフーズ

「本格炒め炒飯®」が年間売上でギネス世界記録®に認定

公式認定証を手にした㈱ニチレイフーズ 代表取締役社長 竹永雅彦(左)
認定内容：「最大の冷凍炒飯ブランド(最新年間売上：2020年)」

実演調理をした「本格炒め炒飯」を食べる鈴木亮平さん

今年、発売20周年を迎えた「本格炒め炒飯」は冷凍炒飯カテゴリーにおける売上世界一として、ギネス世界記録®に認定されました。

今回の認定は、2020年の総出荷数量と平均販売価格による「最新年間売上」での比較となります。

㈱ニチレイフーズは、世界No.1の事実を証明するために、世界196か国から炒飯の食文化の有無や人口で対象国を選んで調査し、さらに冷凍炒飯の販売規模によって絞り込んだ北米や中国などの数か国について、詳細データの収集やメーカー、流通、生活者へのヒアリングを約半年かけて行いました。この調査結果と所定の監査法人からの監査をもとに「ギネスワールドレコーズ社」の審査が行われ、認定となりました。

認定を記念して、8月11日に都内で報道関係者向けのPRイベントを開催。一般の方々もご覧いただけるようオンライン配信も行いました。イベントには「本格炒め炒飯」の応援団長として俳優の鈴木亮平さんが駆けつけ、エプロン姿で実演調理なども行いました。

ニチレイフーズ

秋季新商品

2021年秋季に発売した新商品をご紹介します。

今日は家飲み シリーズ

食べきりサイズの選べるおつまみシリーズです。
「ガーリックシュリンプ」「根菜入り鶏つくね」「梅しそささみ焼き」「なんこつ唐揚げ」の4品で新登場。
手の込んだ一品が、電子レンジ調理で簡単にお召し上がりいただけます。
絶品おつまみで“今日は家飲み”いかがですか。

牛すき焼めし

人気メニューの「すき焼」をアレンジし、2種類の醤油と砂糖で甘辛く、コク深い味わいに仕上げた焼めしです。牛バラ肉と牛もも肉の旨味で味わい豊かに、食べ応えを感じられる一品です。
皆様のご要望にお応えして、内容量を増やし、さらに美味しくなって再発売いたします。

いろいろ使える 味付きオクラ&やまいも

薄口醤油ベースで和風に味付けしたオクラとやまいものミックスです。
かつおと昆布の旨味が特長のシンプルな味付けなので、そのまま小鉢の一品としてだけでなく、そばやご飯にかけても美味しく召し上がれます。
自然解凍が可能で、保存に便利なチャック付です。

会社概要 (2021年9月30日現在)

社　名	株式会社ニチレイ
所在地	〒104-8402 東京都中央区築地六丁目19番20号 ニチレイ東銀座ビル
設　立	1942年12月※
役　員	代表取締役会長　大谷邦夫
	代表取締役社長　大櫛顕也
	取締役執行役員　田口巧
	取締役執行役員　川﨑順司
	取締役執行役員　梅澤一彦
	取締役執行役員　竹永雅彦
	取締役執行役員　田邉弥
	社外取締役　鵜澤静
	社外取締役　鰐渕美恵子
	社外取締役　昌子久仁子
	社外取締役　鍋嶋麻奈
	常勤監査役　安田一彦
	常勤監査役　加藤達志
	社外監査役　齊藤雄彦
	社外監査役　朝比奈清
	社外監査役　清田宗明
	執行役員　狩野豊
	執行役員　横井英夫
	執行役員　鈴木健二
	執行役員　髙久祐一
会計監査人	EY新日本有限責任監査法人 東京都千代田区有楽町一丁目1番2号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー

※前身の帝国水産統制株式会社の設立年月
1945年12月 日本冷蔵株式会社に改組

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 …… 360,000,000株

発行済株式総数 …… 140,041,395株
(うち自己株式 6,742,708株)

単元株式数 …… 100株

株主数 …… 20,775名

■大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	25,267	19.0
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	13,294	10.0
日本生命保険相互会社	5,744	4.3
株式会社みずほ銀行	3,813	2.9
株式会社三菱UFJ銀行	3,406	2.6
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	2,799	2.1
株式会社日清製粉グループ本社	2,719	2.0
農林中央金庫	2,675	2.0
株式会社日本カストディ銀行(信託口7)	2,324	1.7
第一生命保険株式会社	2,323	1.7

(注)1.持株数は、千株未満を切り捨てて表示しています。
2.持株比率は、自己株式(6,742千株)を控除して計算しています。
小数点第2位で四捨五入して表示しています。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定日	定時株主総会・期末配当金　3月31日 中間配当金　9月30日
上場証券取引所	東京(第一部)
証券コード	2871
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号　みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告により行います。公告掲載場所は当社ホームページhttps://www.nichirei.co.jp/とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に公告を掲載します。

上場株式等の配当等に係る税金についてのご案内

2013年12月31日をもって上場株式等の配当等に係る軽減税率が廃止されており、今回の第104期中間配当金の税率は本則税率となります。また、2037年12月31日までは、復興特別所得税として基準所得税額に対して2.1%を乗じた金額が課税されます。具体的な税率は下表をご参照ください。

■上場株式等の配当等に係る税金と税率

	2037年12月まで	2038年1月以降
所得税	15.315%	15%
復興特別所得税		–
住民税	5%	5%
合計	20.315%	20%

※上記税率は源泉徴収が行われる場合の税率です。なお、内国法人の場合は住民税が徴収されません。
※発行済株式の総数等の3%以上に相当する数または金額の株式等を有する個人の大口株主様につきましては、別の税率となりますのでご注意ください。
※詳細につきましては、所轄の税務署にお問合せください。

株主・投資家、個人投資家向け情報サイト

最新IRニュース、最新の決算発表情報をご覧いただくことができます。また、個人投資家向け情報サイトでは、個人投資家説明会時の決算資料をはじめ、ニチレイグループのことをわかりやすく紹介しています。

●ニチレイメーリングサービス
ニチレイWebサイトの更新情報や新商品の情報を、電子メールでも受け取ることが可能です。登録は無料ですので、どうぞご利用ください。

https://www.nichirei.co.jp/ir

リニューアルしました！